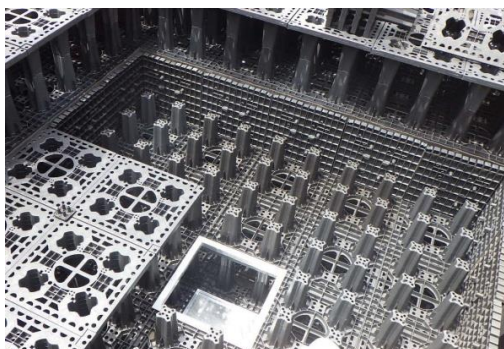


雨水貯留浸透工法

プラスチック製

材料及び施工

近年、都市型浸水・ゲリラ豪雨が多発し、雨水の河川への急激な流出を抑制するための対策が求められています。それは、地下水位の低下・湧水の枯渇を防止し、水の循環を進め、自然の恩恵を受けるためにも重要なことです。雨水の流出を抑制するためには、雨水を一時的に貯留し、地下に貯留浸透槽を設けることが有効です。



- 都市型冠水抑制…雨水を一時的に貯留して、ゲリラ豪雨等を抑制すると共に浸透させて地下水を涵養かんようします。
- 緊急時の生活用水の確保…地震災害時に生活用水として再利用できます。
- 雨水再利用・水道水節約…貯留した雨水を洗車・トイレ洗浄水・花の水やり等に利用し、節約できます。

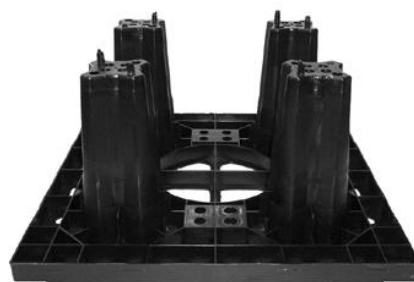
タイプⅠ貯留型 : 雨水を一時的に貯留して、許容量以上の雨水流出を制御

タイプⅡ浸透型 : 雨水を貯留するとともに、雨水を地下に浸透させて水循環を進め湧水の枯渇防止

タイプⅢ貯留浸透型 : 貯留型・浸透型利点を利用し、雨水流出を抑制

● 特長

- ① 軽量で組立も簡単！短期間で施工出来ます。(コスト削減)
- ② 高い貯留率が95%以上と高く、効率よく貯留する事ができる。
- ③ 開口率が大きく、槽内部の目視点検や維持管理が容易です。
- ④ 開発地の土地形状に合わせた水槽形状にすることで、無駄なく貯留容量を確保(図面作成いたします)
- ⑤ 駐車場、駐輪場、公園、広場等として水槽の上部を有効活用
- ⑥ 宅地開発造成工事・地域開発・マンション空地等に利用



株式会社トリスミ

〒175-0094 東京都板橋区成増 3-35-2

【TEL】 03-5383-4592

【FAX】 03-5383-4593

メールアドレス info@torisumi.co.jp

ホームページ <http://www.torisumi.co.jp>

取扱商品

- ・土木（道路/河川）資材
- ・耐震/免震 他各種工事
- ・節電/リサイクル/エコ
- ・シート/養成シート類
- ・防錆材/耐熱塗料
- ・セメント/ロックウール

- ・インフラ関連資材
- ・コンクリート製品関連
- ・建築/住宅関連資材
- ・試験機器
- ・安全用品

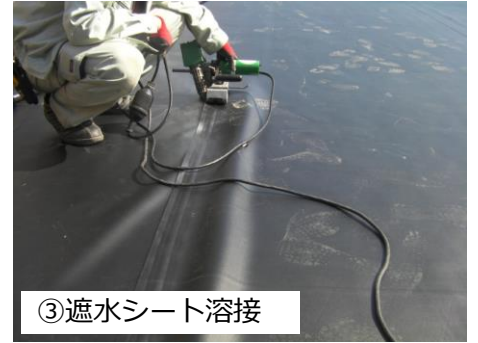
● 施工手順



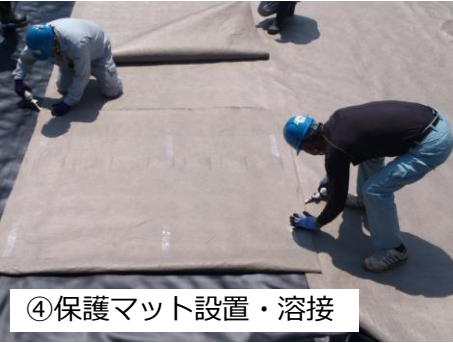
①基礎のベース構築



②遮水シート・保護マット



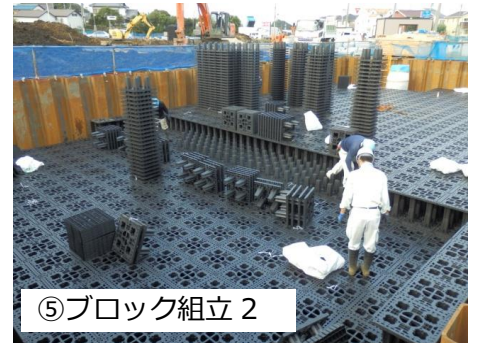
③遮水シート溶接



④保護マット設置・溶接



⑤ブロック組立 1



⑤ブロック組立 2



⑤ブロック組立 3



⑥組立マンホール設置



⑦完成

● 実績

平成 28 年	5 月	東京都	法政大学構内
	3 月	山梨県	河口湖ホテル
	3 月	山梨県	サカモトクリエイティブ山中湖
平成 27 年	1 月	千葉県	共同住宅佐倉
	12 月	山梨県	富士山クリニック
	12 月	西東京市	武蔵野大学
	11 月	千葉県柏市	JX 日鉱エネルギー
	10 月	山梨県	吉田斎場新築
	10 月	埼玉県東松山	ガソリンスタンド
	8 月	長野県佐久市	特養老人ホーム
平成 26 年	6 月	長野県佐久市	医王寺霊園
	2 月	長野県佐久市	老人ホーム宮竹
	10 月	千葉県習志野市	共同住宅
	9 月	埼玉県上尾市	ガソリンスタンド
	7 月	東京都神田	再開発

貯留浸透付属品(別売り)

①遮水シート

厚 1.5m×20m 巻
(現地サイズに加工いたします)

②保護マット

厚 4mm×巾 2.0m 50m 巻/本
貯留用保護(透水)シート
ポリエステル長繊維不織布

注意事項

- ・浮き上がり防止対策が必要
- ・製品の性質を絶対的に保証するものではありません。
- ・製品の誤った使用による破損・損害については責任を負えませ